

油切れのよいパン粉の商品化支援

浦井アドバイザーによる支援

新規パン粉の開発成果を権利化するまでの支援を要請され企業訪問した

特許権取得に向けたサポート

- ・特許検索指導
 - ・他社特許との類似性検討と開発成果からの発明の抽出
 - ・広い権利取得のための特許出願戦略策定
 - ・弁理士作成書類の権利範囲の解説並びに企業ニーズとの整合性検討
- 知的財産権に関するスキルアップのサポート**
- ・知財知識の向上(知財制度、経営における知財の重要性など)

クラウン・フーズ株式会社

脂肪分摂取過多による健康問題に対し、フライ食品の油切れを向上させるため吸油量を大幅に低減させたパン粉の商品開発に成功した。

この新商品を権利化するため以下の支援要請を受けた。

- 開発成果の権利取得可能性調査
- 特許出願

特許情報活用による成果

技術開発成果を特許として出願

出願番号:2007-50258

- ・技術開発成果と先行技術調査の対比により発明の把握スキル向上
- ・新商品企画・開発段階で特許情報を積極活用



この支援によって開発・販売された商品

商品名「油切れのよいパン粉」

パン粉の成分を調整することにより、パン粉の吸油量を50%カットすると共にサクサクした食感に仕上がります。

支援先企業の概要

- 会社名 クラウン・フーズ株式会社
- 住所 福岡県北九州市門司区
- 資本金 5,000 万円
- 代表取締役 齊藤 昇
- 設立 1966 年

浦井 正章(北九州知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

支援に当たり、開発成果から発明のポイントをどのように抽出し、これをどのような広い権利範囲で取得するかに重点を置きました。その結果、開発成果を十分に反映させかつ企業ニーズに合致した権利内容の出願ができたと考えます。同社は3年前からメタボリック対策の高まりを予見し、経営・開発・知財の各戦略の立案・実行をタイムリーに行い、現在新商品の販売は好調であり、知的財産を経営に有効に活用され、大変嬉しく思います。



平成20年1月現在